資料９

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所　中期計画進捗状況（平成24～27年度）

■「提案型」技術支援と「つなぐ」取り組み

●顧客サービスセンターの創設
　⇒ **顧客へのワンストップサービスの実現**
●ものづくりエゾンセンターによる出かける取り組み

■技術支援機能の強化

●新たなサービスの提供
　・オーダーメイド依頼試験
（H24：43件、H25：68件、H26：158件、H27：99件）
　・簡易受託研究
（H24：84件、H25：99件、H26：113件、H27：129件）
　・インターネットによる機器予約状況の確認
　・機器施設の利用時間延長制度の創設
　⇒　電波暗室、人工気象室、振動試験機器、無響室
　　（H25：45日、H26：76日、H27：72日）
　・産技研ラボツアー
　・テーマ別機器利用講習会
　・オーダーメイド講習会
　・機器センターの創設
　　「マイクロデバイス開発支援センター」（H24）
　　「電子・光機器評価支援センター」（H24）
　　「精密化学分析センター」（H24）
　　「金属材料評価センター」（H26）

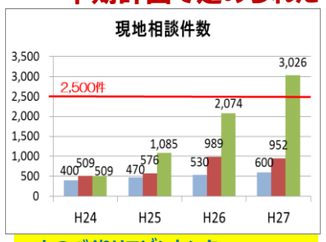
■研究開発の推進

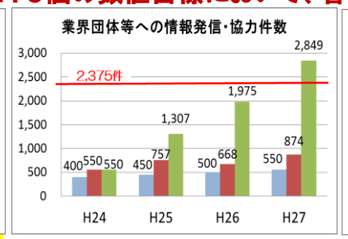
●産技研プロジェクト研究の実施
　　「革新型電池開発プロジェクト」（H25~H27）
　　「最先端粉体設計プロジェクト」（H25~H27）
　　「薄膜・電子デバイス開発プロジェクト」（H25~H27）
　　「ものづくり設計試作支援工房」（H25~H27）
●公募型共同開発事業の創設
　産技研の技術シーズを生かした共同製品開発
　⇒H26：5テーマ（産技研予算3,000万円）
　　H27：2テーマ（産技研予算1,000万円）
●競争的研究資金への積極的な応募
　高い採択率を維持
（H24：37%　H25：29%　H26：39%　H27：36%）

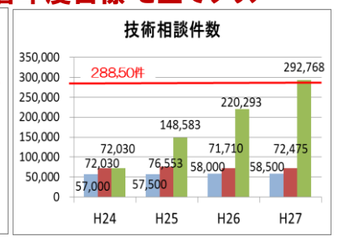
■連携の推進

●大阪府（MOBIO）との連携
　MOBIO-Cafeの共催　等
●商工会議所との連携
　大阪商工会議所とのセミナーの共催実施　等
●自治体、大学、金融機関 等との主な連携協定
　・東大阪市（H25.2.13）　・堺市（H25.3.21）
　・和泉市ならびに和泉商工会議所（H25.5.22）
　・大阪府立大学（H24.4.1）
　・大阪大学大学院工学研究科（H27.３.23）
　・大阪信用金庫（H27.11.18）　等

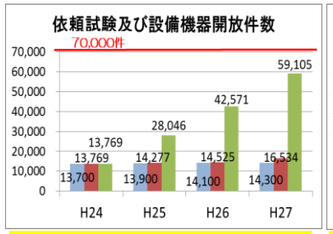
中期計画で定められた１０個の数値目標において、各年度目標 を全てクリア

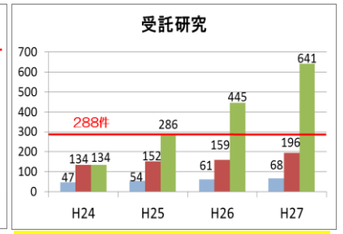


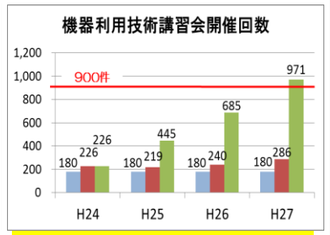




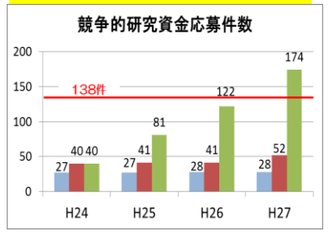
・ものづくりリエゾンセンター

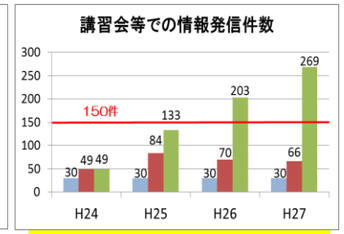


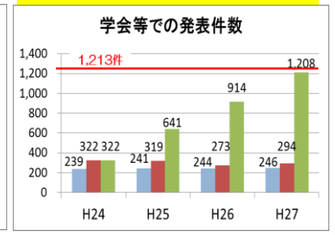




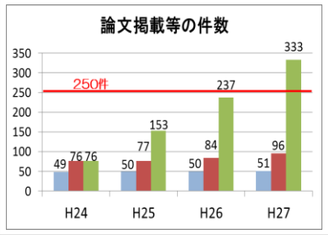
・オーダーメイド依頼試験　・簡易受託研究　・計画的な新規機器の導入







・オーダーメイド講習会



凡例
■：目標値　■：実績値　■：積算値
―：第一期中期目標値

数値目標達成のために創設した新サービスを示す

■機器整備

●新規機器の導入
　「マーケティングシート」を作成することにより、企業ニーズを考慮した機器選定を実施
　⇒ 機器使用件数の増加、受託研究、プロジェクト研究の推進に貢献
●既存機器の性能維持
　優先順位を付けて保守点検・検定校正等を実施

■組織運営

●PDCAサイクルの実行
　⇒　四半期報告会の実施
●職員能力の向上
　・ﾁｬﾚﾝｼﾞｼｰﾄによる計画的な業務遂行（H24～）
　・インセンティブ制度の創設（H24～）
　・新たな人事評価制度の創出（H25～）
　・研究員の留学制度の創出（H27）
●組織力強化のための人員配置
　・研究職員の積極的な採用
（H24：4名　H25：10名　H26：11名 H27：2名）
　・事務職員のプロパー化
　　H25：2名新規採用
　　H26：大阪府職員向けに公募実施
　　⇒H27：10名採用

■広報活動

●ホームページの更新
●広報チームの組織化
●産技研PR動画・成果事例集の作成
●社会貢献活動（府民開放事業）

■施設の有効活用

●コンストラクション・マネジメントシステム導入による施設の大規模改修（H25～）
●エネルギー見える化システムの導入（H26～）
●北側未利用地の活用方法公募(H27)
●皮革試験所の機能集約(H27)

●「攻め」の企業支援体制の構築…企業の課題解決に最適な手段を提示し、問題解決

☆腐敗性除染廃棄物 仮置き場用上部シートの開発（H25）
　⇒　シート性能の多面的評価とその結果に基づく改良指導により開発に貢献。さらに技術認証の取得まで提案・支援。
☆ロボット溶接システムのヒートシンクの開発（H26）
　⇒　産技研プロジェクト研究（最先端粉体設計プロジェクト）の成果を活用することにより、技術課題を解決。共同開発に成功。
☆柔道畳の開発（H27）
　⇒　公財）堺市産業振興センターのコーディネートにより技術協力。受託研究等を経て、高い抗菌性と衝撃吸収性を持つ人工畳を製品化。

●依頼者のニーズを聞きながら課題解決方法を組み立てていく多面的対応サービス
（簡易受託研究、オーダーメイド依頼試験等）に大きな伸び